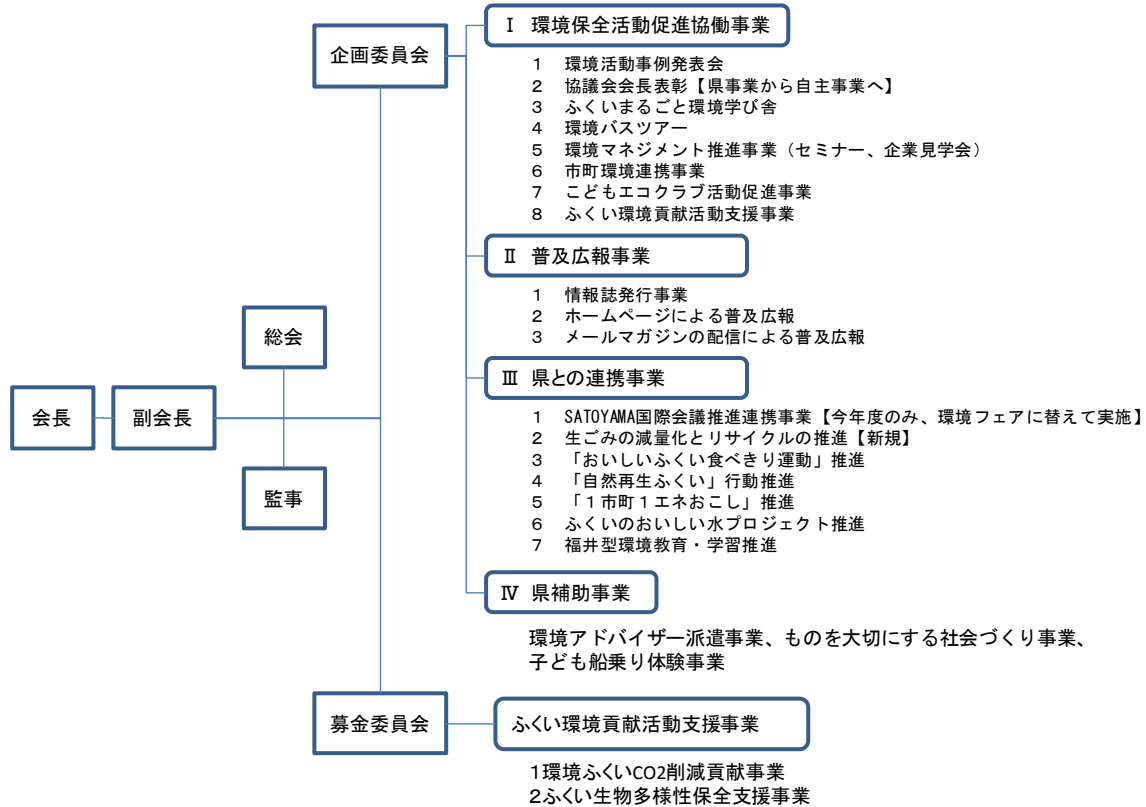


平成25年度 事業計画

環境ふくい推進協議会事業体系図



I 環境保全活動促進協働事業

1 環境活動事例発表会

〔内容〕 環境活動実践者の発表会を開催する。

〔開催時期〕 平成 25 年 4 月 26 日（金）

〔場所〕 福井県国際交流会館 特別会議室

2 協議会会長表彰【県事業（ふくいエコ活動応援事業）から自主事業へ】

〔内容〕 環境保全活動のより一層の推進を図るため、地道に環境保全活動に努められた活動団体について表彰を行う。

〔開催時期〕 平成 25 年 4 月 26 日（金）

3 ふくいまるごと環境学び舎

〔内容〕 企業、団体、個人等との協働による講演、セミナーや体験活動を開催する。

〔開催時期〕 通年

4 環境バスツアー

[内容] 日帰りバスツアーを、地球環境、循環社会形成、生物多様性などに分類し、3回実施する。

[開催時期] 7月～11月

5 環境マネジメント推進事業

[内容] 主に事業所の環境管理者等を対象に、先進事例の見学会や基調講演および実践事例発表を実施する。

[開催時期] 10月～2月

6 市町環境連携事業

[内容] 市町および市町の推薦する民間団体が企画する事業に対しその一部を助成することにより、県内一円の環境保全活動の活性化を図る。

助成要件

○環境保全に貢献する事業または県民の環境意識向上に寄与する事業

○事業費が5万円超

○各市町1件の枠

助成額

○福井市：10万円／件、その他の市町：5万円

7 こどもエコクラブ活動促進事業

[内容] こどもエコクラブへの登録を呼びかけるとともに、活動しているクラブへの支援を行い活動の活性化を図る。

助成額 壁新聞作成に係る経費の支援 1万円／クラブ 10クラブ

8 ふくい環境貢献活動支援事業

[内容] 福井型CO2削減貢献事業やふくい生物多様性保全支援事業、ふくいおひさまクラブの活性化を図る。

Ⅱ 普及広報事業

1 情報誌発行事業

[内容] 環境問題や環境教育に関する情報、事業者やボランティア団体等が行う環境保全活動などを紹介する情報誌を発行する。

発行回数 2 回

発行部数 3,000 部

配布先 協議会会員、小・中・高等学校、図書館、公民館 等

2 ホームページによる普及広報

[内容] ホームページや facebook を活用し、お知らせやイベント情報を充実する。また、美しい福井の自然や心に残った環境保全活動等の写真をホームページに投稿するなどして、双方向の普及啓発を行う。

3 メールマガジンの配信による普及広報

[内容] メールマガジンにより、幅広く環境保全活動情報の提供を行う。

以下の県事業（県補助による協議会事業を含む）をより効果的なものとするため、当協議会としても県の取組みを支援するための事業を実施する。

1 SATOYAMA国際会議推進【今年度のみ、環境フェアに替えて実施】

[内容] 今年9月に本県で開催される SATOYAMA 国際会議を契機として、県民自身が、里地里山の保全・活性化に対する関心を高められるようにするため、会期中に、県内里山保全団体の活動紹介を行うなど、環ふ協としても、県と連携した県民意識の醸成を行う。

2 生ごみの減量化とリサイクルの推進【新規】

[内容] それぞれの地域に合った方法で行う生ごみのたい肥化を支援し、家庭からでる生ごみの減量化を推進する。

3 「おいしいふくい食べきり運動」推進

[内容] 家庭や外出時の食べ残しを減らすことについて啓発を行い、ごみの減量化に取り組む。

4 「自然再生ふくい」行動推進

[内容] 身近な小川や田んぼ、家の回りなどで、身近な生き物を守り育む運動実践や、多くの生き物や貴重な生き物が生息する里地里山の保全再生を行う。

5 「1市町1エネおこし」推進

[内容] 県内各地域の特色を活かした再生可能エネルギー事業の展開を図り、全ての市町に一つ以上の再生可能エネルギーが導入されるよう取組みを行う。

6 ふくいのおいしい水プロジェクト推進

[内容] 水道に占める地下水の割合が全国平均に比べ突出して高い本県の豊かな水資源の保全活動を進め、有効活用を図るよう支援を行う。

7 福井型環境教育・学習推進

[内容] 里地・里山・里海での自然体験や農業体験などを写真で展示、環境教育・学習教材「エコワークブック」の活用を推進するなどして、環境教育を振興する。

IV 県補助事業

1 環境アドバイザー派遣事業

[内容] 事業者、団体、学校、自治会等が開催する研修会へ講師（環境アドバイザー）を派遣する。

2 ものを大切に作る社会づくり事業

[内容] 壊れたものを修理して使う、いらなくなったものをほしい人に譲るなど、修理する文化、リサイクル文化の定着を目指した取り組みを実施する。

- (1) 古本市、おもちゃの病院、おもちゃドクター養成講座、修理工房 などの開催
- (2) 修理店やフリーマーケットの開催情報をホームページ等で提供
- (3) 学校や児童施設が求める本と、県民等が提供可能な古本のマッチング
- (4) 新たなおもちゃ修理グループの設立
- (5) 県内のおもちゃ修理グループの連携を目的とした県おもちゃ病院連絡協議会の設立

3 子ども船乗り体験事業

[内容] 子どもに海の自然環境を体感させ、環境保全意識を醸成し豊かな感性を育むため、小・中学生を対象に里海での船乗り体験を実施する。

- (1) 学校単位で参加校を募集し、漁船での漁業体験等を実施
- (2) 乗船料、バス借上料等を助成

[開催時期] 5～11 月

V 会議等

下記のとおり会議を開催する。

1 総会

開催時期 平成 25 年 4 月 26 日（金）
場 所 福井県国際交流会館 特別会議室
内 容 総 会：平成 24 年度事業報告および収支決算報告について
平成 25 年度事業計画（案）および収支予算（案）について
役員改選について
環境活動事例発表会

2 役員会

開催時期 平成 25 年 4 月 26 日（金）
場 所 福井県国際交流会館 第 2 応接室
内 容 総会提出議案について

3 企画委員会（4 回程度開催予定）

4 募金委員会（1 回程度開催予定）

VI 特別会計

1 特別積立金

〔内容〕 記念事業実施のため、積立により財源を確保する。

2 ふくい環境貢献活動支援事業

(1) 環境ふくい CO2 削減貢献事業

〔内容〕 県民・事業者から提供された資金により、CO2 削減活動や水環境の保全活動などを実践する団体へ助成する。

(2) ふくい生物多様性保全支援事業

〔内容〕 県民・事業者から提供された資金により、生物多様性保全活動を実践する団体へ助成する。

3 エコポイント事業特別会計

〔内容〕 国が実施するグリーン家電普及促進事業（家電エコポイント）および環境対応住宅普及促進事業（住宅エコポイント）からの当協議会への寄付により、環境保全に向けた県民運動を推進するための普及啓発を実施する。

4 ふくいおひさまクラブ特別会計

〔内容〕 電力会社から電気を買う代わりに、住宅用太陽光で発電された電気を使うことによって、削減された CO2 の量を、国の国内クレジット制度を利用して、クレジット化。そのクレジットの売却によって得られた利益は、環境ふくい CO2 削減貢献事業会計に組み入れて、民間団体の CO2 削減活動などに充てる。